

種田山頭火生誕140年記念

熊本発の創作音楽劇

# 「きょうも隣に山頭火」

—山頭火の魅力を語る鼎談と講演も—  
春風に誘われ花の銀座に旅芝居

出演

浜畑賢吉

春日保人

出田秀尚

山本真由美

下司愉宇起 ほか

監修・浜畑賢吉

作・井上智重

作曲・出田敬三

演出・堀田清

音楽デザイン・春日信子

4月9日(土)

13:30~ 鼎談=坪内稔典、石寒太、井上智重



15:00~ 「きょうも隣に山頭火」(17:10終了)

日時

4月10日(日)

12:00~ 講演=渡辺利夫(経済学者)



13:00~ 「きょうも隣に山頭火」(15:10終了)

会場

銀座 博品館劇場(銀座8-8-11)  
☎03-3571-1003

料金

前売4000円(当日500円増、全席指定)  
振込先 肥後銀行 広安支店 普通 235465 サントウカトウキョウコウエン カイケイ ホリタキヨシ

チケット

イープラス、ローソン(33669)  
チケットぴあ(510-762)  
セブンチケット(<http://7ticket.jp/>)  
博品館1Fチケットパーク(03-3571-1003) メール申込



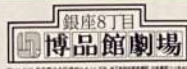
お問合せ

B・Mプロデュース  
090-4343-3105  
ピアノランドメイト事務局  
lioko@pianoland.co.jp



撮影:坂本徹

主催 「きょうも隣に山頭火」東京公演実行委員会  
協賛 ベビシユタイン・ジャパン 樹原涼子スタジオ



後援 東京都(申請中)、熊本県、熊本市、新宿区、熊本県文化協会、平成音楽大学  
熊本演劇人協議会、到知出版社、角川「俳句」、桐音楽之友社  
響和会(熊本音楽短期大学・平成音楽大学) 関東地区支部、東京熊本県人会

# 「きょうも隣に山頭火」

## ごあいさつ

### 実行委員長 出田秀尚

種田山頭火は、天地人を生きた人です。「鉄鉢の中へも霞」と、天に感謝を忘れません。「あざみあざやかなあさのあめあがり」と、地の恵みにも大なる称賛をし、「分け入つても分け入つても青い山」と、天と地の間で苦悩する人間の姿に勇気を与えます。定型にこだわらない自由詩で…。

昨年10月2日に熊本で音楽劇「きょうも隣に山頭火」の舞台を披露しました。音楽と演劇からの構成で、平成音楽大学の学長出田敬三先生が山頭火の自由律をもとに作曲され、みんなで舞台を作り上げました。熊本県民は、大いに感動しました。この感動を日本中の人と共有したいという思いで銀座にやってきます。

疫病の蔓延、異常気象、平和への不安は、山頭火が俳人として生きた大正から昭和の初期にかけて、今と似たような世相であったと思います。山頭火の生き方を、感じ取っていただき、地球の平和が続くよう、祈っております。

昭和26年秋、幽霊となった山頭火が妻の咲野の前に現れる。妻子を捨てた山頭火ではあったが、夫婦の愛は切れてはいなかった。熊本市下通の店「雅楽多」を舞台に笑いと涙の種田家の物語。ピアノと歌をまじえての創作音楽劇。ベテランの浜畑賢吉が軽妙に演じ、旅する場面はバリトンの春日保人が朗々と歌いあげる。

## 主な出演者



浜畑賢吉



春日保人



山本真由美



下司愉宇起



出田秀尚



高濱流光華々



福島竹峰



小野田美緒(ピアノ)

## 山頭火の魅力を語る鼎談と講演の登壇者 (「きょうも隣に山頭火」上演の前に)

9日

### 鼎談「山頭火がやってきた」

坪内稔典(俳人、京都教育大名誉教授。「三月の甘納豆のうふふふ」の稔典ファンは数多い)

石寒太(俳人、毎日新聞元記者、山頭火研究の第一人者)

井上智重(雑文家、くまもと文学・歴史館元館長)

10日

### 講演「なぜ、山頭火」

渡辺利夫(拓殖大学顧問、公益財団オイスカ会長、吉野作造賞など。「山頭火の死生」「放哉と山頭火」の著書も)

## キャスト

浜畑賢吉

春日保人

出田秀尚

山本真由美

下司愉宇起

高濱海斗人

徳富敬隆

桑路ススム

芦刈剛信

田川智則

浦上健二

丸山幸介

井芹誉子

兼武尚美

木村久美子

田中浩子

村山歩佑

松尾雅宗

勝谷陽仁

福島竹峰

高濱流光華々

<山頭火特別合唱団>

田川真木子

樋口友菜

畠山志津子

免出雅俊

勝谷隆之

藤崎浩二郎

小野田美緒(ピアノ)

柴田恵奈(ヴァイオリン)

## スタッフ

作:井上智重

作曲:出田敬三

監修:浜畑賢吉

制作統括:小川芳宏

演出:堀田清

音楽デザイン:春日信子

舞台監督:西山広成

装置:吉本政弘

照明:色川伸

音響:菊本明

衣裳:村木美保

飯富美雪

小道具:浦上健二

丸山幸介

着付:高濱流光華々

方言指導:小野登美子

協力:山田かつら

松竹衣裳



五線譜を前に  
私は山頭火と共に  
「青い山」を分け入った  
出田敬三(作曲家・平成音楽大学 学長)

新型コロナウイルス  
感染症対策と  
来場される皆様への  
お願い

- ご来場時、ご鑑賞時においては、常にマスクの着用をお願いいたします。
- 会場入口の検温で、発熱の症状がある方のご入場をお断りする場合がございます。
- 会場にて方が一体調が悪くなった場合、我慢なさらずに速やかにお近くのスタッフにお声かけください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来場者記録を行います。事前にチケット裏面に連絡先をご記入の上、ご来場をお願いいたします。
- 主催者の都合により興行が中止されない限り、料金の払い戻しはいたしません。